

松江市まち・ひと・しごと創生第 2 次総合戦略

令和 2 年度施策の実施状況（新型コロナウイルス感染症の影響）
と今後の取り組み

1. 基本的な考え方

- ◆ 本市では、令和2年2月に「松江市まち・ひと・しごと創生第2次総合戦略」を策定し、第1次総合戦略（H27～R元年度）期間中の施策の検証を踏まえ、令和6年度までの人口減少対策として取り組む施策の方向性や具体的取組（事業）を決定しました。
- ◆ その後、国内外で新型コロナウイルス感染症が拡大し、本市においても地域経済や市民生活に甚大な影響が現れており、感染症対策、地域の経済対策を最優先に取り組んでいます。
- ◆ 第2次総合戦略に定める具体的な取組においても、中止や先送りを行うなど、進捗に影響が生じています。
- ◆ また、こうした状況は、短期的には出生数や転入出など人口動態への影響も考えられますが、人口ビジョン（将来像）への影響については、感染症の状況や社会情勢を見定める必要があり、しばらくは人口動向を注視することとします。
- ◆ 一方で、新型コロナウイルス感染症により、デジタル化の遅れの顕在化、テレワークなどの経験による地方移住や働き方の見直し、ワークライフバランスの充実への関心の高まりが見られるなど、人々の意識や行動に大きな変化が生じつつある（第1回地方創生有識者懇談会資料から（令和2年10月13日開催））とされています。
- ◆ 本市の地方創生、人口減少対策を推し進めるためにも、デジタル化の推進は重要なファクターと位置付けており、本市第2次総合戦略に定めた重点項目「Society5.0の実現に向けた技術の活用」を踏まえ、国の動向に注視し、各基本目標や重点プロジェクトに応じた取組を強化・充実していきます。

【第2次総合戦略の政策体系】

第2次総合戦略の政策体系

将来ビジョン	重点項目	5つの基本目標と数値目標/13のプロジェクトと主な取組																																							
<p style="text-align: center;">将来像</p> <p style="text-align: center;">松江らしさに磨きを掛け 『選ばれるまち松江』 の実現をめざす</p> <p style="text-align: center;">人口減少問題の克服</p> <p style="text-align: center;">2060年に約18万人を確保</p> <div style="text-align: center;"> <p>（社人研推計では15.5万人まで減少する見込み）</p> </div> <p style="text-align: center;">市民運動</p> <div style="background-color: #ffff00; padding: 5px;"> <p>◆2つの挑戦</p> <p>挑戦1 出生数約2,000人/年をめざす</p> <p>挑戦2 平均270人/年の社会増をめざす</p> </div>	<p style="text-align: center;">○新しい時代の流れを力にする</p> <p style="text-align: center;">◇Society 5.0の実現に向けた技術の活用</p> <p style="text-align: center;">◇持続可能な開発目標(SDGs)の理念を踏まえ、SDGsを原動力とした地方創生の推進</p> <p style="text-align: center;">○「若者・女性ももっと暮らしやすいまち」をめざして</p> <p style="text-align: center;">◇若者・女性の意見等を施策へ反映する仕組みづくり</p> <p style="text-align: center;">◇若者・女性の意見等を施策へ反映する仕組みづくり</p> <p style="text-align: center;">◇一人ひとりが個性と多様性を尊重される地域社会の実現</p>	<p>基本目標1 若い世代の希望を生み出す個性豊かで地域の特色を生かした産業と雇用を創出する</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>雇用創出数</td> <td>690人増</td> <td>（平成26年度～平成30年度：581人）</td> </tr> <tr> <td>一次産業新規就業者数</td> <td>45人/年</td> <td>（平成27年度から平成30年度の平均：38人/年）</td> </tr> <tr> <td>観光消費額</td> <td>75,000百万円</td> <td>（平成30年：66,962百万円）</td> </tr> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <p>① きらりと光る元気な企業群づくりプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> 中小企業等の設備導入やIT・IoT・AI導入支援 Ruby人材の育成 </div> <div style="width: 48%;"> <p>② 農林水産業の成長産業化プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> 地産地消の推進、担い手の育成、農山漁村地域の維持・活性化 先端技術の活用、新たな商品開発支援、域外販売の推進 </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <p>③ 観光産業のバージョンアップ・インバウンド強化プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> 夜間の魅力創出と消費活動の喚起 松江ブランドの強化、効果的なプロモーションを行う組織の構築 </div> <div style="width: 48%;"> <p>④ 文化の多様な価値の創造と好循環プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化の価値の理解と発展、活用、創造 </div> </div> <p>基本目標2 松江の魅力に磨きを掛け、新しい人の流れをつくる</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>Uターン者数</td> <td>1,445人</td> <td>（平成30年度：1,195人）</td> </tr> <tr> <td>市内企業に就職する高校生</td> <td>266人/年</td> <td>（平成31年：206人）、大学生等</td> </tr> <tr> <td>松江ファンクラブ会員数</td> <td>10,000人</td> <td>435人/年（平成31年：395人）</td> </tr> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <p>① 拠点化推進プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業の本社機能や研究開発機能の誘致・地方拠点化 首都圏大学との連携による地元産業の魅力化促進 </div> <div style="width: 48%;"> <p>② 人材循環・松江暮らし推進プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> シティプロモーションの強化 Uターン相談者の支援体制の構築 </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <p>③ 関係人口の創出・拡大プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> 松江のファンクラブの戦略的取組、ふるさと寄附の推進 松江モデルの働き方の提供とテレワークの受入れ </div> <div style="width: 48%;"> <p>④ 未来を担う次世代“人財”育成プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもの学力向上 市立女子高等学校の魅力化 </div> </div> <p>基本目標3 一人ひとりが個性と多様性を尊重され、誰もが活躍できる地域社会をつくる</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>住みやすさの実感割合（20～30代）</td> <td>95%</td> <td>（令和元年度：77.6%）</td> </tr> <tr> <td>子育て支援策の満足割合</td> <td>80%</td> <td>（令和元年度：64.5%）</td> </tr> <tr> <td>女性の就業率</td> <td>88.3%</td> <td>（平成29年：85.1%）</td> </tr> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <p>① 結婚支援の充実と子育て環境日本一実現プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な出会いの場の創出、子育て環境の充実 まつスワーク・ライフ・バランス推進宣言の促進 </div> <div style="width: 48%;"> <p>② 女性の活躍促進、誰もが活躍できる地域社会の実現プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> 女性が個性と能力を十分に発揮することができる地域づくり 障がいのある人もない人も共に住みよいまちづくり 多文化共生のまちづくりの推進 </div> </div> <p>基本目標4 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>住みやすさの実感割合</td> <td>95%</td> <td>（令和元年度：82.2%）</td> </tr> <tr> <td>健康寿命（65歳平均自立期間）</td> <td>女性21.66年</td> <td>（平成29年度：21.05年）、男性19.06年</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>（平成29年度：18.00年）</td> </tr> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <p>① 健康都市まつえ・スポーツによるまちづくりプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> がん対策の推進 地域と連携した介護予防の推進 全世代の健康づくりの推進 地域スポーツコミュニティなどの体制整備 </div> <div style="width: 48%;"> <p>② 松江の魅力を高める環境・都市デザイン推進プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> 持続可能な都市構造の形成 エリアリノベーションの推進 公共交通網の維持・確保 歴史的風致の維持向上 自然環境の保全・活用 新幹線ネットワーク整備推進活動 </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <p>③ 国土強靱化、安心安全なまちづくりプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害に強いまちづくりの推進（インフラ、新庁舎等） 自主防災組織などの地域防災力向上 </div> </div> <p>基本目標5 中海・宍道湖・大山園域の連携強化により、日本海側の拠点をつくる</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>園域人口</td> <td>60万人の維持（2060年）</td> <td>（令和元年10月現在：644,577人）</td> </tr> </table> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 33%;"> <p>① 圏内外を連携に力強い産業圏域の形成</p> </div> <div style="width: 33%;"> <p>② 未来をひらく交通ネットワークの形成</p> </div> <div style="width: 33%;"> <p>③ 恵まれた生活環境を生かした園域の形成</p> </div> </div>	雇用創出数	690人増	（平成26年度～平成30年度：581人）	一次産業新規就業者数	45人/年	（平成27年度から平成30年度の平均：38人/年）	観光消費額	75,000百万円	（平成30年：66,962百万円）	Uターン者数	1,445人	（平成30年度：1,195人）	市内企業に就職する高校生	266人/年	（平成31年：206人）、大学生等	松江ファンクラブ会員数	10,000人	435人/年（平成31年：395人）	住みやすさの実感割合（20～30代）	95%	（令和元年度：77.6%）	子育て支援策の満足割合	80%	（令和元年度：64.5%）	女性の就業率	88.3%	（平成29年：85.1%）	住みやすさの実感割合	95%	（令和元年度：82.2%）	健康寿命（65歳平均自立期間）	女性21.66年	（平成29年度：21.05年）、男性19.06年			（平成29年度：18.00年）	園域人口	60万人の維持（2060年）	（令和元年10月現在：644,577人）
雇用創出数	690人増	（平成26年度～平成30年度：581人）																																							
一次産業新規就業者数	45人/年	（平成27年度から平成30年度の平均：38人/年）																																							
観光消費額	75,000百万円	（平成30年：66,962百万円）																																							
Uターン者数	1,445人	（平成30年度：1,195人）																																							
市内企業に就職する高校生	266人/年	（平成31年：206人）、大学生等																																							
松江ファンクラブ会員数	10,000人	435人/年（平成31年：395人）																																							
住みやすさの実感割合（20～30代）	95%	（令和元年度：77.6%）																																							
子育て支援策の満足割合	80%	（令和元年度：64.5%）																																							
女性の就業率	88.3%	（平成29年：85.1%）																																							
住みやすさの実感割合	95%	（令和元年度：82.2%）																																							
健康寿命（65歳平均自立期間）	女性21.66年	（平成29年度：21.05年）、男性19.06年																																							
		（平成29年度：18.00年）																																							
園域人口	60万人の維持（2060年）	（令和元年10月現在：644,577人）																																							

2. 基本目標を実現するための具体的な取組の実施状況（令和2年9月末時点）

（1）趣旨

第2次総合戦略策定後、新型コロナウイルス感染症の影響により、第2次総合戦略の4つの基本目標を実現するための具体的な取組について影響が生じた事業の令和2年度の進捗状況を示す。

（2）対象

「別冊 基本目標を実現するための具体的な取組」（全事業：152事業のうち、再掲10事業）

（3）新型コロナウイルス感染症の影響と取組状況

A 概ね順調〔50事業、36.8%〕

・コロナの影響は、ほとんど概ね予定どおり進捗しているもの

B コロナにより進捗に影響が生じているが、事業の見直しや代替手法により対応可能なもの〔57事業、41.9%〕

・事業の一部に影響が生じているが、事業全体の目的や進捗に大きな影響・遅れは生じない見込みであるもの
・イベントのオンライン実施など手法の工夫等により、対象者が限定されるなどの事業もあるが、実際に行う取組自体については、年度内に遅れを取り戻せる見込みのもの

C 事業への影響がある程度見込まれ、事業の中止等により令和2年度内に遅れを取り戻すことが困難であると見込まれるもの〔29事業、21.3%〕

・感染拡大防止のため事業を中止し、また、代替による実施も見送っているもの
・コロナ対策を優先し、令和2年度中の積極的な事業展開を控えたもの

D その他、検討中の事業〔6事業〕 ※全体事業に占める割合にDを含めない。

・コロナの影響に関わらず、事業の具体的な実施方法等を検討中であるもの

（参考）オンライン等の手法（Web会議システムの活用、動画配信、アプリ開発など）により対応した事業、または今後対応を検討している事業〔30事業、22.1%〕

※区分A～C

(4) 重点プロジェクト別進捗状況一覧

基本目標／重点プロジェクト	事業数	A	B	C	D	備考
(1) 若い世代の希望を生み出す個性豊かで地域の特色を生かした産業と雇用を創出する						
① きらりと光る元気な企業群づくりプロジェクト	8	2	6	1	1	
② 農林水産業の成長産業化プロジェクト	5	2	2		1	
③ 観光産業のバージョンアップ・インバウンド強化プロジェクト	11	2	1	8		
④ 文化の多様な価値の創造と好循環プロジェクト	8		3	2		再掲3事業
(2) 松江の魅力に磨きを掛け、新しい人の流れをつくる						
① 拠点化推進プロジェクト	3	1	2			
② 人材還流・松江暮らし推進プロジェクト	17	3	9	3		再掲2事業
③ 関係人口の創出・拡大プロジェクト	6	1	3	1	1	
④ 未来を担う次世代“人財”育成プロジェクト	11	4	6			
(3) 一人ひとりが個性と多様性を尊重され、誰もが活躍できる地域社会をつくる						
① 結婚支援の充実と子育て環境日本一実現プロジェクト	23	10	10	1	2	
② 女性の活躍促進、誰もが活躍できる地域社会の実現プロジェクト	9	2	4	3		
(4) ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる						
① 健康都市まつえ・スポーツによるまちづくりプロジェクト	10	1	6	2	1	
② 松江の魅力を高める環境・都市デザイン推進プロジェクト	29	17	3	7		再掲2事業
③ 国土強靱化、安心安全なまちづくりプロジェクト	8	5	2	1		再掲2事業
計(事業数)	142	50	57	29	6	

3. 基本目標におけるコロナの影響と今後の対応について

※特に影響を受けているもの

基本目標（1）若い世代の希望を生み出す個性豊かで地域の特色を生かした産業と雇用を創出する

① きらりと光る元気な企業群づくりプロジェクト

- ・新型コロナウイルス感染症により経営に深刻な影響あった事業者に対し、地方創生臨時交付金を活用した各種支援策の実施など、地域経済の回復、雇用の確保を最優先に取り組んでいます。
- ・市内製造業は、コロナ禍以前からの米中貿易摩擦による売上減少に加え、新型コロナウイルス感染症が経営に大きな影響を与えており、特に令和2年5月以降の売上減少が一期に顕在化し、市内企業の投資意欲は落ち込んでいます。今後、販路開拓や安全性の向上に特化した「（仮称）松江市ものづくりアクションプラン（コロナ対策版）」を策定し、緊急的な取組を強化していきます。

【影響を受けている主な事業】

No.5 ものづくりアクションプラン

③ 観光産業のバージョンアップ・インバウンド強化プロジェクト

- ・新型コロナウイルス感染症により、市内観光関連事業者も休業を余儀なくされ、多大な影響を受けています。引き続き感染拡大防止を第一としながらも、地域経済の活力を取り戻し、本市の基幹産業である観光産業の再活性化が重要となります。
- ・段階的な観光需要の回復を目指し、観光回復キャンペーンなどの事業を実施していきます。
- ・インバウンドについては、入国制限により外国人観光客の誘致が困難な状況にあり、現地での商談会や旅行博などのプロモーション活動は中止となりましたが、訪日旅行の再開に備え、SNS等での継続的な情報発信や口コミ効果が期待できる日本在住外国人の誘客に取り組んでいます。あわせて、公衆トイレ洋式化やWi-Fi拡充などの受入環境整備を進めています。

【影響を受けている主な事業】

No.17 城下町文化など豊かな歴史文化、自然を活かした魅力向上

No.18 インバウンド強化事業

No.21 質の高いサービスを通じた消費額の拡大

基本目標（2）松江の魅力に磨きを掛け、新しい人の流れをつくる

② 人材還流・松江暮らし推進プロジェクト

- ・来春の大卒求人倍率は、民間の6月全国調査によると前年から0.3ポイント減の1.53倍、高卒求人倍率は、島根労働局の7月末時点の公表によると、松江管内では前年から0.14ポイント増の2.24倍となっていますが、新型コロナウイルス感染症による景気の落ち込みが長期化することの影響が懸念されています。
- ・本市中小企業・小規模事業者の経営支援、雇用の維持のための支援策に取り組むとともに、継続して学生に企業情報や地域の魅力を届けていきます。

【影響を受けている主な事業】

- ・No.41 地域貢献型人材育成・定着事業
- ・No.45 地元専修学校就学支援事業

③ 関係人口創出・拡大プロジェクト

・新型コロナウイルスを受けた生活意識の変化に関する内閣府調査では、テレワークの実施拡大等により地方移住への関心が「高くなった」「やや高くなった」人は、東京・名古屋・大阪の三大都市圏で15.0%、東京23区の20代に限ると35.4%と、都市部の若い世代で関心が高くなっていると報告されています。

・関係人口創出・拡大のために予定していた都市部でのイベントはオンラインに変更して実施し、また、オンラインによる移住相談事業やストレスサイエンスを盛り込んだ松江市滞在型テレワークプログラムの実施などに取り組み、本市の魅力を広く発信し移住・定住に繋げていきます。

【影響を受けている主な事業】

- ・No.57 都市圏交流事業

④ 未来を担う次世代“人財”育成プロジェクト

・本市では、今年度末までに、タブレットを全ての市立小中義務教育学校、女子高の児童生徒及び教師に配備するとともに、校舎Wi-Fi環境を年内整備の予定です。今後は、ICT機器やネット環境を活用した授業などにより、児童生徒の学習意欲を高め、主体的、対話的な深い学びにより学習理解を深めることで、児童生徒の学力の育成を図ります。

・市内高等教育機関では、オンライン授業または分散登校など、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に対応されています。それぞれの授業の実施方法に合わせて、オンラインによる出前講座、情報提供等を行いました。また、11月には「まちづくりのための学生アンケート」をWebにより実施します。

【影響を受けている主な事業】

- No.3 高等教育機関との連携によるふるさと人材の育成

基本目標（3）一人ひとりが個性と多様性を尊重され、誰もが活躍できる地域社会をつくる

① 結婚支援の充実と子育て環境日本一実現プロジェクト

・妊産婦の希望者に対し、感染防止対策を十分に行ったうえで訪問、その他電話により、個別に相談支援、健康指導を行い、不安解消に努めています。また、妊産婦を対象とする各種教室の中止を踏まえ、妊娠中の生活に関する動画配信やオンラインでの相談等ができる体制を整備していきます。

・産後ケアについては、デイサービス型を松江赤十字病院、松江市立病院の2か所へ委託していますが、9月末までの利用希望者はありませんでした。今後は、デイサービス型の拡充及び訪問型の実施にむけて調整を行ってまいります。

【影響を受けている主な事業】

- No.79 産前・産後ケア推進事業

②女性の活躍促進、誰もが活躍できる地域社会の実現プロジェクト

・特別定額給付金をはじめ、新型コロナウイルスに関連した情報について、外国人住民への情報提供を行いました。外国人留学生を中心に生活困窮に関する相談が増加し、社会福祉協議会など関係機関と連携して支援を行っています。

・障がいのある子どもの就労支援のうち、しごとチャレンジ事業については、受入事業所の減少等により、実施人数・時間ともに減少しています。コロナ感染状況を注視し、感染リスクの少ない事業所や仕事内容で体験ができるよう、手をつなぐ育成会、社会福祉協議会と情報連携して事業の推進を図ります。

【影響を受けている主な事業】

No.99 障がいのある子どもの就労支援事業

基本目標（４）ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

①健康都市まつえ・スポーツによるまちづくりプロジェクト

・新型コロナウイルス感染症対策に最優先で取り組み、感染拡大防止のため、各種健診やイベント等を中止・延期しています。

・地域での健康づくり（集まる機会）が制限されたため、個人でできる活動として、毎日のセルフチェックから自分の健康課題に気づき、生活習慣の改善につなげる取り組み「るくる※」キャンペーンを市報や動画等を活用し実施しました。

※「るくる」＝「はかる」「結果を」つける「きづく」で未来が「かわる」

【影響を受けている主な事業】

No.104 がん対策の推進

No.105 全世代の健康づくりの推進

②松江の魅力を高める環境・都市デザイン推進プロジェクト

・観光客の減、休校やリモートワーク等の実施による通勤・通学利用者の減など路線バスや一畑電車の利用者が大きく減少しており、また、出雲縁結び空港の利用者も同様に減少しています

・バス利用者の利便性向上と感染症拡大防止対策として市内交通事業者が実施する非接触型の交通系 IC カードの導入を進めています。

【影響を受けている主な事業】

No.134 バスの利便性向上と利用促進

③国土強靱化、安心安全なまちづくりプロジェクト

・新型コロナウイルス感染症を含む感染症対策として災害時避難所用資機材（段ボールベッド、避難テント、非接触型体温計等）、マスク等の衛生用品を整備しました。国の防災基本計画の修正を踏まえ、本市防災計画を改定し、感染症対策を踏まえた避難計画など、安心・安全なまちづくりを推進していきます。

・要配慮者支援組織の設置について、今後はこれまでの自治会単位を基本とした組織化に加えて、公民館単位での組織化を図れるよう働きかけていきます。

【影響を受けている主な事業】

No.145 要配慮者支援組織設置推進事業